

2004.7月号

NIPPON GOOD PARTS

No.159



日本損害保険協会が リサイクル部品活用キャンペーンを実施

NGPグループでもチラシ32,000 枚を配布して同キャンペーンの 支援を展開中!!

(社)日本損害保険協会(松澤健会長)では、環境保護の観点から、資源の有効活用・産業廃棄物問題解決への一助となることを目的に2004年6・7月の2か月間「リサイクル部品活用キャンペーン」を実施中である。

本キャンペーンでは、リサイクル部品のより多くの活用を呼びかけるためのものである。今月号では、同キャンペーンの趣旨、経緯、内容を同協会の小塚氏と井瀧氏に伺った。

業界団体として、環境保全問題に積極的な取り組みを行う!!

日本損害保険協会では、金融業界の業界団体として唯一、ISO14001の認証を取得するなど、これまでも率先して、地球環境保全に取り組んできた。

その中でも同協会が、1995年から実施しているのが「リサイクル部品活用キャンペーン」であり、今年度で10年目を迎えるものである。

環境問題への意識の高まりや自動車リサイクル法の施行を控え、一般ユーザーのリサイクル問題への関心度は年々高まりを見せている。

同キャンペーンを実施するに当たり、日本損害保険協会は、昨年10・11月に「リサイクル部品に対するアンケート調査」を同会ホームページ上で行った。この調査は自動車ユーザーへの意識調査に加え、自動車リサイクル部品の普及拡大役でもある整備工場・サービス工場にも調査を実施した。

その一般ユーザー(11,983人が回答)へのアンケート調査では、7割以上の方が

環境・リサイクル問題へ関心を示しており、リサイクル部品を実際に使用した人の9割以上がリサイクル部品使用に満足しているという結果が出ている。

また、リサイクル部品の普及を図るためには、整備工場・サービス工場からの働きかけが必要との回答が6割、環境面からのアピールが必要との回答が4割以上あった。

「本キャンペーンでは、リサイクル部品のより多くの活用を呼びかけるため、広くPR活動を図るものです。ポスター約1万2千枚を損害保険会社、代理店等の店頭や都道府県公共施設に掲示し、チラシ約200万枚を関連団体のご協力のもと、整備工場・サービス工場等に配布し、自動車ユーザーへの周知を行っています。」(日本損害保険協会・小塚氏)

200万枚のチラシの裏面は、簡単なアンケートを記入するハガキとなっていて、必要事項を記載して、キャンペーンチラシが置かれている整備工場またはサービス工場等に渡すか、郵送で応募すると、抽選で自動車ユーザー20名に1万円の旅行



リサイクル部品活用キャンペーンのポスター&チラシ



日本損害保険協会の小塚氏(左)と井瀧氏(右)

ギフト券がプレゼントされる。

また、今回のキャンペーンでは整備工場・サービス工場等も参加が可能となっており、ハガキに必要事項を記載して応募すると10工場に同じく抽選で1万円の旅行ギフト券が当たる。

「当会が行ったアンケート調査でも明らかのように、リサイクル部品の普及促進には、整備工場やサービス工場からの働きかけも重要です。整備工場、サービス工場の方々と共に、リサイクル部品の普及促進を図っていただければと思います。」(日本損害保険協会・井瀧氏)

NGPグループでも、同キャンペーンに賛同し、チラシ32,000枚を会員メンバーを通じて、整備工場やサービス工場に配布するなど現在、同キャンペーンの支援を展開中である。

7月1日より自動車リサイクル法の解体業の許可制度がスタート

整備工場、カーディーラーなどは適正処理業者とのアライアンスが重要に!!

来年1月の自動車リサイクル法の本格施行に先駆けて、2004年7月1日より自動車解体業・破砕業の許可制度がスタートする。

自動車リサイクル法では、解体業の許可を持たない事業者は使用済自動車の解体はもとより、部品取りなどの行為もできなくなる。

そのため、自動車整備工場やカーディーラーの中には、自動車解体業の許可を取得を検討している事業者もあるだろう。解体業の許可は、各都道府県知事あるいは保健所設置市市長への申請を行う（解体業を行って、原則として産業廃棄物の積替保管付きの収集運搬業または処分業の許可を受けている場合は届出が必要）。

当然、解体業の許可を得るためには、使用済自動車の解体、保管、適正処理を行うための設備（廃油・廃液の処理、フロン類の回収、など）が必要であり、また、事業計画書や標準作業書の作成して常備するなど、ハード面だけでなく、ソフト面においても準備が必要となる。

従来の廃棄物処理法の許可よりは、比較的規制は緩やかなものとなっはいるが、解体業の許可を得るための情報収集や解体業を開業するための知識習得など、容易なものではない。

また、解体業の許可取得までは考えていない整備工場や中古車販売店等でも、リサイクルルートの入口を担う引取業と



NGPグループは、全国どの地域でも使用済自動車の引取・適正処理に対応している。

して使用済自動車のリサイクルに係わるため、不法投棄の抑制、自動車リサイクルシステムの円滑な運営のためにも自動車リサイクル法完全施行までに適正処理を行っている解体事業者の選別やアライアンス（提携）を行っていくことが大変重要になってくる。

自整業も自動車リサイクル法 知っ得ゼミナール

第5回

預託金の納入方式について

今月号は(財)自動車リサイクル促進センターから委託を受けて、リサイクル料金の預託業務を行って、手元のパソコンでリサイクル券を発券する場合の預託金の納入方式について、もう少し詳しくお話していきたいと思います。

この預託金の納入方式については整備工場が、より利用しやすい環境を作るため次の3種類があると前回お話ししました。

コンビニエンスストア

郵便局口座振替

金融機関口座引落し

自動車リサイクルシステムへの登録では、上記の 、 を併用するAタイプと のみのBタイプの二つに

分類されます。

整備事業者は様々な状況を考慮し、預託実務を複数のタイプに分類し、準備されています。

整備事業者は納入方式を選択にあたり、次の三つの方法について各事業の条件を確認してから登録を行うようにします。

条件1 収納方法：Aタイプが原則であるが、Bタイプを希望する場合は、年間の継続検査台数の台数規模が200台以上であること。

条件2 預託申請方法：パソコン利用のみ。

条件3 リサイクル券の発行方法：手元のプリンタでリサイクル券を発券するか、運輸支局等の団体でリサイクル券を発券するかのいずれかを選択する。

次にそれぞれの収納方法についてです。

コンビニエンスストアでの収納方法

コンビニエンスストアを使った収納では、スマートビットカードや振込票（セブンイレブン方式）をユーザーに渡し、コンビニエンスストアの店舗で支払いができます。この場合、指定整備事業者がリサイクル料金をユーザーから預かり支払うことは不要となります。また、スマートビットカードは各事業所あたり20枚が無償配布されることとなります。

今回は郵便局口座振替と金融機関口座引落しについて説明したいと思います。（次号につづく）

表1 事業者のタイプ別預託方法

	収納方法	預託申請方法	リサイクル券発行方法	タイプ
Aタイプ	コンビニエンスストア	パソコン	各事業所で1枚ずつ発行	A 1
			車検場関係団体で発行	A 2
	郵便局口座振替	F A X	車検場関係団体で発行	A 3
Bタイプ	金融機関口座引落し	パソコン	各事業所で1枚ずつ発行	B 1
			事業所が本社等へ発行を依頼	B 2
			各事業所で大量（一括）発行	B 3

16年4月30日
入会



ブロック名 中四国ブロック(No.808)
社名 三浦商事
住所 高知県高知市南ノ丸町44-1
TEL 088-833-2072
代表者名 井原俊尚 代表

一言

この度改めてNGPグループの会員になりました三浦商事です。
6月よりオンラインが開通し、みなさまの仲間になれたことを実感しております。
我が社の特色と致しましては、中低年式車に強く在庫も豊富ですので、皆様のお力になれましたら嬉しく思います。
NGP三大信条を第一に掲げ、お客様とNGPメンバーに喜んで戴けるリサイクル部品を作り続け、地域NO1になることを誓い、日々精進してまいります。
これからも皆様からのご支援とご鞭撻を頂き、より一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

16年4月30日
入会



ブロック名 中四国ブロック(No.809)
社名 (有)國寅商店
住所 高知県中村市古津賀3045番地
TEL 0880-35-6181
代表者名 弘内英一郎 代表取締役

一言

昨年退会の際、青木会長を初め執行部の方々、そしてNGPメンバーの皆様にご迷惑をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げます。
また、再入会にあたりまして再度ご迷惑をお掛けした事も深くお詫び申し上げます。
(有)國寅商店は、6年前にNGPグループに入会し、部品業界に参入しました。
その時の気持ちを思い出し、心機一転、一から出直すつもりです。
グループに貢献できる様、一生懸命社員一丸となり頑張っていくつもりですので宜しくお願い致します。

16年4月30日
入会



ブロック名 中四国ブロック(No.810)
社名 (株)予州商事
住所 愛媛県今治市阿方甲501
TEL 0898-32-0384
代表者名 岩崎昇 専務取締役

一言

旧コード802、新コード810(株)予州商事の岩崎です。今回執行部の皆様及びグループ会員の皆様のご好意によりNGPグループに復会することを承認して頂きました。
復会が決定した瞬間は、涙が出るほど嬉しかったです。
復会を承認して頂いた皆様には早く恩返しができるよう一生懸命頑張っていく決意です。
今後とも、皆様のご支援ご鞭撻を宜しく申し上げます。
本当にありがとうございました。

16年5月31日
入会



ブロック名 東北ブロック(No.224)
社名 (有)アイエス総合
住所 宮城県登米郡迫町佐沼字散田56-1
TEL 0220-21-5153
代表者名 高橋英樹 代表取締役

一言

はじめまして宮城県の有限会社アイエス総合と申します。弊社におきましては、かねてより、リサイクル部品の販売業務拡大に取り組んでまいりましたが、お蔭様でこの度正会員として入会させていただけることとなりました。今後も弊社をご支援くださるお客様のご期待に添うべく、研修やメンバーの皆様のご指導に真摯に取り組み、より一層の情熱をもってリサイクル部品の販売に邁進する所存でございます。今後は有限会社アイエス総合への、ご指導、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

16年5月31日
メイトからメンバーに移行



ブロック名 中部北陸ブロック(No.532)
社名 (有)メタルオート北陸
住所 石川県小松市白江町 口62番地
TEL 0761-21-0168
代表者名 戸田暢生 代表取締役

一言

皆様こんにちは。この度、メイト会員より正会員になりました有限会社メタルオート北陸です。当社は514(株)金沢ヨコイ部品様のご指導の元、中部北陸ブロックの会員の皆様にご多大なアドバイスをいただきながら、今日までやって来る事が出来ました。大変感謝しております。
今後は正会員の一人として、全社員が一丸となって会社全体のレベルアップを計り、今まで以上にお客様からの信頼を得られる会社を目指します。
今後共、皆様の御指導・御鞭撻の程、宜しくお願いいたします。



平成16年4月17日(土)、NGPグループメンバーのコード番号905(有)ユーピー宮崎代表取締役 倉内和寛様が新婦ちり子様(旧姓竹下)と宮崎県のウェルサンピア都城にて披露宴を挙げられました。おめでとうございます。



訃報

平成16年4月6日(火)コード番号220(有)オートセンターNAO 鈴木博次社長のご母様 鈴木エチ子様をご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報

平成16年5月8日(土)コード番号419(株)杉の間 杉之間治行社長のご母様 杉之間梅子様をご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

● NGPグループ リビルトメーカー協力会メンバー紹介

㈱ジー・ローバル

NGPグループ・リビルトメーカー協力会のメンバーである㈱ジー・ローバルは、大阪府堺市に本拠を置き、カーエアコン・リビルトコンプレッサおよび関連部品の販売、輸出入を行っている。

社名は、社員各人が企業活動を通じ、地域社会をはじめ国際社会への貢献を目指し、その答えを企業活動で見出せる企業を目指していくという願いから、「ジー・ローバル/G-Lobal」とし、自動車アフターマーケット市場において、「グローバル/Global」な視点を絶えず企業活動の中に活かしていきたいとの井原社長の思いが込められている。

同社では、コンプレッサのリサイクルシステムを活用し、コアは良品のもの国内より収集し、外観は分解と大型洗浄機による徹底洗浄、内部は損傷状態



乗用車・トラック・建機・外車対応！全メーカー対応！ジー・ローバルのカーエアコン・リビルトコンプレッサ

に応じて再利用品を選別し、汚れや混入した異物等を完全除去する。組み立ては、厳選された再利用部品とベアリング・シーリング類、その他新品交換を使用している。

品質検査は、気密検査、圧縮比測定検査、異音検査、電気系統全般の機能検査、さらに実車模擬検査を行い徹底した品質チェックを行うなど、ジー・ローバルで



3月に行われた国際オートアフターマーケットEXPO2004に出展したジー・ローバルのブース

は、最新の情報と独自の再生技術を駆使し、新品同様の信頼性の高い商品を低価格で提供している。

「ジー・ローバルでは、全メーカー対応、軽自動車から外車まで幅広い商品、品揃えで高品質の商品を、これからもNGPグループメンバーを通じてお客様に提供していきます。」

(井原和裕 代表取締役)



NGPグループでは高品質、高性能の各種リビルトパーツの販売も行っております!!

NGPグループリビルトパーツ取り扱い商品一覧

分野	品目
外装・機能部品	エンジン、トランスミッション(AT・MT)、トルクコンバーター、ターボチャージャー、噴射ポンプ、パワーステアリングギアボックス、ラック&ピニオン、ドライブシャフト、ACコンプレッサ、パワステポンプ、シリンダーヘッド、バンパー
電装系部品	スターター、オルターネーター、ECVTミッション、エンジンコンピュータ、スピードメーター

各種中古部品・リビルト商品のご注文・お問い合わせは各NGPグループ加盟店にご用命ください

NGPグループ本部

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<http://www.ngp.gr.jp>

㈱NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目19番26号 高輪光ビル5F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201